

# おおず

2022～2023 年度

9 月号



2022-2023

9月号

No.439



国際会長テーマ&メッセージ      ブライアン E・シーハン

【 We Serve(我々は奉仕する) 】

【 Together We Can 】

336-A 地区ガバナーズローガン      市村通夫

【 感謝を込めて ウィサーブ 】

キーワード【 不易流行 】

クラブ会長スローガン

矢野啓文

【 Version Up Activity      バージョンアップ アクティビティ 】

8月27日(土)、奥さんと子供と一緒に、NPO法人おおずスポーツクラブ主催のイトトレに行ってきました。

午前9時過ぎに会場の肱川緑地公園に到着しましたが、イベント日和の快晴でした。

時間が早かったこともあり、来場者はそこまで多くはありませんでしたが、メインイベントである元サッカー日本代表の佐藤寿人選手のサッカークリニックが行われていたグラウンドでは、人だかりができていました。遠くからではありましたが、佐藤選手の切れ味鋭いドリブルを生で見ることができ、感激しました。

飲食店も多く出店されており、子供はキウイかき氷、私は臥龍醸造さんのクラフトビールを美味しくいただきました。

最後は、子供と一緒に高所作業車の乗車体験をさせていただき、約20メートル上空から肱川・大洲城・大洲市街を一望してから、帰路につきました。大洲市内での久々の大規模なイベントでしたが、大盛況の様子でした。この勢いで、11月のお祭り村も盛大に開催できることを祈っています。



去る 9 月 8 日(木)、人生初のイカ釣りに挑戦させていただきました。今思えば、記憶の限り、人生初の船釣りでもあったように思います。

私の父は高知県東部の四国一小さな町の魚屋の三男坊でしたので、私も幼い頃から船や海、魚は身近な存在でしたが、なぜか釣り自体は縁遠くありました。

大洲に赴任し大洲ライオンズクラブに入会して 1 年。メンバーの皆さんの楽しそうな釣り談義に憧れ、今回 1500 回記念例会の節目企画に便乗し参加させていただきました。

参加に当たり、何よりの心配事は船酔いでした。事務局推薦の薬を手に、魚屋の DNA を信じて、いざ出航！

乗船直前に酔い止め薬を服用する初歩ミス(本来は乗船 30 分前処方)、加えて乗船直前に流し込んだ弁当が胃袋で暴れ、魚屋の孫のポテンシャルではカバーしきれず、乗船して 1 時間程は無口に遠くを見つめる苦しい時間が続きました。

沈黙を破った初ヒットは大物フグ…

周囲の皆さまに嫌～な予兆を臭わせましたが、その後は大小まちまちながら何とか 2 桁、10 杯の釣果で終えることができました。

素人なりの結果ではありましたが、お金と数字とパソコンを睨む日常から離れ、自然と向き合い、イカとの真剣勝負に興じた楽しい時間となりました。

帰宅したのは午前 3 時。朝日の眩しさに、入社する現実が知命近い体に厳しく襲い掛かりましたが、その日の昼例会に疲れも見せず、ケロリと出席されている大先輩ライオンのパワーに、驚愕と尊敬の念を得て、その午後もし負けじと頑張れました。

今回、素人の私を温かく迎え入れていただき、手取り足取り御指導までいただきましたメンバーの皆さま、本当にありがとうございました。コロナに臆することなく、これからも様々な出会いと体験を重ねていきたいと思いを。 有澤 宏幸



「がパッ！」

船に揺られながら、真っ黒な墨が視界に入る。思わず目を瞑った。軽い船酔いの中、必死に糸を垂らし、ズシリと重たい感触を得た直後、喜びとともに思わぬ攻撃をくらったのです。

—— 9/8(木)18時。佐田岬漁港へ向かう車に揺られていた。

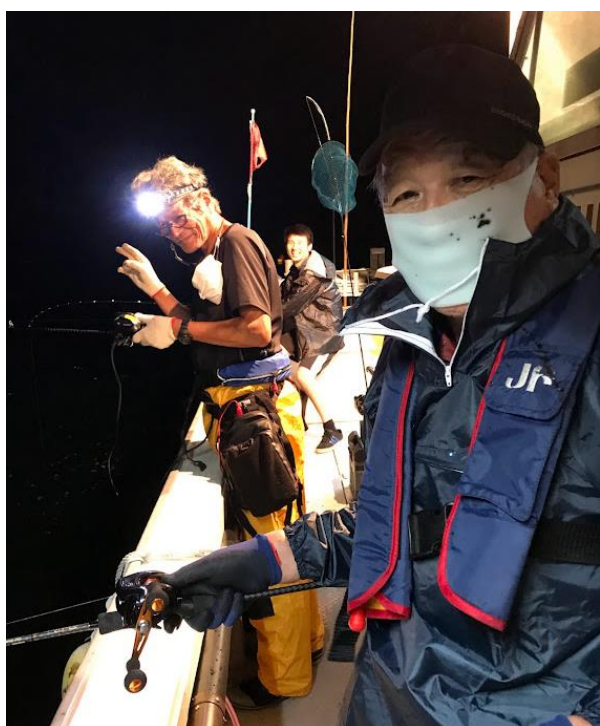
懇意にしてくださっているライオンから「福田くんは、イカ釣りしたことあるかい？今度やるんだけど、いなか？」とお誘いいただき、「行きたいです」と答えたことがきっかけだった。釣りも、船(観光船以外)もおよそ20年ぶりの記憶。ましてや海釣りとなると初経験。初めて&船酔いするのでは？という不安と同時に、行く前から高揚感が半端なかった。



大洲から車で約1時間半。港(佐田岬)に着くと、他のイカ釣りメンバーは既に到着しており、初めての自分も気軽に迎えてくださった。

船に乗り、いざ出航。佐田岬から南方面に船が進む。右手には佐賀関の灯台、左手には愛媛の山々が見えている。風がとても心地よい。写真を撮りまくっていると・・・うぐっ。来た。船酔いだ。19時頃の波は荒く、ポールに捕まって立っているのがやつの状態だった。

遠くを見ることに集中して、酔っていることを考えないようにしながら、釣り具にエギをセット。そして、釣り場に到着してからは、ひたすら、糸を投げ入れ、釣りの糸先と先遠くの景色を見かわし、酔いを忘れようと必死だった。



そんな中、隣のライオンが、竿にググッと荷重がかかった。リールを素早く回す。その姿がとてもカッコいい。そして・・・来た！透明な物体が針の先に付いている！イカだ！大きさは約30-40cm。糸を手繰り寄せ素早く籠に入れられる。バシャバシャと音を立てて籠の中の水で優雅に泳ぎ出した。

これを見て、なんとか自分もと気合を入れる。どの程度の深さで獲れたかを教えてもらい再度チャレンジ！待つこと5分・・・グググ。。来た！この重さは間違いなし！焦る気持ちと対象に、丁寧に引き上げていく。5m、4m、3・・・2・・・1・・・

来た！！大きさは同じ30-40cmほど！目の前に取ると・・・デカイ！それも2杯。これはうれしい！糸を手繰り寄せ、針を逆さにし、水に満たされた籠にイカを滑らせた。

水の中では、イカが悔しそうに、墨をピューピューと吐いている。そんなに怒らなくても、顔を近づけると、今度は水を飛ばしてきた。もう顔は近づけないぞ。(笑) その後、前半の2時間程度で15杯、…イカが釣れるたびに、それまでの船酔いを忘れ、無我夢中で引き上げていた自分、そして、イカを籠にいれると、再び船酔いで苦しむ自分を繰り返していた(笑)。そして、釣り場を移動しての、後半、成果は2匹にとどまり、タイムオーバー！

あとちょっとやりたいなあ、という気持ちがある中撤回しました。

さみしい気持ちを察してか、釣ったイカをクーラーボックスに移していた際に「どぱっ」と墨を吐かれました。顔面と頭部に濃い墨が、、(笑)。墨を吹かれたのに、なぜか心地よかった墨でした。(笑)

佐田岬からのあっという間の5時間の釣りは充実感に満たされていました。

新しいことづくめの1日。このような機会を与えてくださり、かつ、とても親切にご指導いただいたイカ釣り先輩ライオン方には、感謝しきれません。この場を借りてお礼申し上げます。

今回は、酔いがないよう万全の体調でもって、挑みたいと思います。(執筆している今も、少し酔っています。(笑))

みなさまもぜひ、イカ釣り、行ってみてくださいませ。

福田 勝之



大洲 LC に入会して 42 年になりました。

いつの間にか年月を重ねてしまった感じです。昭和 50 年 10 月、現地で歯科医院を開業しました。2、3年が過ぎた頃、大洲地区に住んでいる高校の同窓約 20 人が集まりました。この会を発起した大先輩の石田保先生が「地区に早く馴染むにはライオンズクラブに入会すること」との誘いがありました。

当時のクラブは地元の名士ばかり。開業したての若造で、恐れ多いと、お断りしていましたが、間もなく一業種一人の規約が緩み、二人までになった事、同業の先輩が入会されたことで、やむなく入会を承知しました。昭和 55 年 10 月の第 2 例会で入会式がありました。式は夫婦同伴とのことでしたが、妻が二人目を出産したばかりで、私一人だけ。この事が切掛けで？その後は現在まで一度も同伴出席はかなっていません。

入会式は現在とほとんど変わりなし、ライオン帽子と藤の苗木を頂きました。スポンサーは大洲ライオンズクラブ初代会長の石田保先生です。

そのおかげで若造は大切にされ、出席が楽しく、例会場の「油屋旅館」の広い階段を上った 2 階の大広間で円座の例会。当時の会長さんの隣が指定席となっていました。

入会時には、例会には必ず出席すること、会で頼まれた事は断らない、幹事の時も、会長の時も、一つ返事でした。スポンサーに従うことも誓いました。ライオンズクラブではスポンサーが大切に、何事につけものを言いました。クラブの行事や年次大会等の出席も楽しくでき、他クラブの人からも一目おかれまして。有難い、有難い存在でした。

ずいぶん古い思い出になりました。来月は例会が 1500 回になります。例会には楽しく出席したいと思っています。



1996 年  
第 36 代 兵藤会長より  
次期 叶会長へ バナー伝承式

最初の頃は、町を一步出たら舗装はないから小石や砂の道で、立ち往生したバスを全員で押したことも何度もあった。このような所では、バスを押すにしても頼れるのはバスの乗客だけで、人家もなければ、人もいない。心細く思ったことも一度や二度ではない。

食べ物は、日本人は中華料理を食べ慣れているから、食べれなくて困ったことはなかった。ただ飲み物に関して困ったのは、中国ではお国柄として、冷たい物は体によくないとして飲んだり、食べたりはしないから、ビールも店の前のカンカン照りの場所に置いているし、列車の食堂車で注文しても、生あったかいビールが出てくる。ガイドに文句を言ったら、これはお国柄ですから、理解してくださいの一点張りで、氷をといたら、氷をつくっている水が、どんな水かわからないから、下痢するおそれがあるのでやめてくださいという。

我慢しながら生暖かいビールを飲んだ喉の感触は今でも覚えている。数年後行った時は、シルクロードブームで、日本人のツアー客が増えたのであろう、ビールも冷やして出してくれるところが増えた。

当時はローカルの宿泊施設はひどいもので、あるとき泊まった宿のシャワー室、これは上等だと中に入ったら、薄汚いゴム製のマットがあり、なにげなくこのマットをひっくり返したら、小さい虫がうじゃうじゃしており、シャワーを使うのはやめた。ベットのシーツも布団カバーも選択をはしているのだが、枕を除けるとここにも数匹の虫がいた。寝てる間も小さな虫が首筋や顔、の上を這いまわり一睡もできなかったこともあった。

またある時は、もともと共産党の幹部が宿泊するという施設に泊まった。真ん中は円形状の吹き抜けで2階から上が、ぐるりと部屋になっている。ローカルの宿泊施設としては、かなりきれいのだが、音響がまったく考慮されていないので、部屋の戸の開閉のたび、全体にすごい音が響くのは困った。

\* 少しずつシルクロード閑話を連載させていただきます。



## 【 私とマラソン 】

昔からスポーツは見るのもするのも好きだったけど運動音痴の私は、学校の授業でクラスの上位だった水泳を高校までしていました。水泳をしていたので校内マラソン大会でも真ん中ぐらいにはいましたがマラソンをしたいと思ったことはありませんでした。

そんな私がマラソンを始めるようになったのは、嫁さんが「ボーダーコリー」という犬を飼いたいと言って平成23年に買って来たことがきっかけになります。ボーダーコリーは運動量の多い犬で走らさなくてはいけないと本に書いてあり、散歩は朝が嫁さん、昼は娘、そして夜が私となりましたが、嫁も娘も走らせている様子がなく、私が走らせないと犬がストレスを抱えてしまうと思い「私が走らせなければ」という使命感に何故か燃えてしまったのです。最初は、100m先の眼鏡屋まで走ると息が切れていましたが、何故か燃えていた私は雨や台風でびしょぬれになっても仕事着のままで走っているうちに、半年もすると走ったり歩いたりして毎日約8kmの散歩をしていました。

そんな時に嫁と娘がジムの人に「運動を続けるなら何か目標があったほうがいい」と言われて「香川丸亀国際ハーフマラソン」に申し込んだというので「じゃあ俺も申し込もう」と軽い気持ちでいうと、「走れるわけじゃないじゃない。練習もしていないのに」と言われましたが「毎日8km散歩しているから大丈夫」と言って申し込みました。靴は「和気スポーツ」でGT2000を買ってもらい、その他はエミフル松前に行って揃えることにしました。マラソンの経験者に聞くとタイツだけは8,000円ぐらいを目安にいいものを買ったほうが良いと言われていたので見に行くと、その頃にワコールのスポーツタイツcw-Xが出たばかりでそれを勧められて値段を聞くと25,000円と驚きの値段！そっと、その場を離れましたが何かを買わなければともう1度行って他の方に聞くともう1段安い18,000円(それでも予定の約2.5倍)を勧められて「清水の舞台から飛び降りる」気分で購入しました。その後も練習もせず散歩だけをしていましたが、大会の1週間ぐらい前に犬が散歩に行くのを嫌がったので、8kmを走ってみよう！8km走って立っていたら10kmは走れるだろう。後は歩いても制限時間の3時間で帰れるだろうと考えて走ってみると8kmを走ることが出来たので、これで完走できるとよくわからない自信を持ちました。

そして2013年2月3日の初ハーフマラソンの日が来ました。丸亀国際ハーフマラソンは丸亀球技場を出発してJR坂出駅の近くで折り返す21.0975kmのコースで、参加者1万人の比較的なだらかな走りやすいコースと言われています。当日は、近くにスバルの営業所があったのでそこに車を置かしてもらい球技場へ歩いていきました。走る準備をするため、靴を履き、タイツをはいて着替えているとあることに気が付きました。練習をしてない私は、靴やタイツなどを身に着けるのがこの日初めてだったのです。靴擦れはしないかとかタイツは少しきつくないかなど考えましたが後の祭りです。緊張もしてきて体を伸ばすためにストレッチや準備体操をしても全然伸びている気がしないしどれだけやったらいいのかもわかりません。不安を抱えながら集合場所に行って11時にスタートしましたが後ろのほうにいる私はスタート位置にいくまでに10分ぐらいかかります。コースに出ると人の波で道路が見えません。信号機が赤で思わず止まりそうになりましたが、止まらず快適に周りの景色を見て気を紛らわすようにして走りました。折り返しまでは結構いい調子で走りましたが、折り返しからは未知の距離で疲れがでてきました。少しの坂が壁のように見え、行きを楽しんで聞いていた太鼓の音が体に響いて辛く感じます。ゴールの球技場が見えてからもなかなか近づいていかないように感じます。何とか歩かずに2時間16分33秒ゴール！結構早かったかなと思しながら荷物を置いていた所へいくと嫁と娘が待っていて「遅いなあ風邪ひくが～」と言われてしまいました。Qちゃんのオークションや出店を楽しんで帰った後は居酒屋で打ち上げ！完走した後のビールは最高です。嫁と娘は「楽しかったね。また来年も行こうね」と言いましたが「僕はもう行かないからね。あんな辛い思いはもういいよ」と言ったのにまだ走っているのが不思議です。



この後、ハーフマラソン 5 回、フルマラソン 10 回(愛媛 3 回、神戸 5 回、京都 1 回、大阪 1 回)走りましたが長くなりますのでこれくらいにしたいと思います。みなさんも自分の体力がどれくらいとか、何か運動の目標に走られてはいかがですか？マラソンは 5kmからありますから自分の体力に合わせて短い距離から始めて距離をのばしていけばいいし、大会に出ずに近所を楽しんで走るだけでもいいです。比較的金のかからないスポーツで始めやすいと思います。走ってビールをのみましょう！

亀岡玄良



【 例会ドネーション 】

8月第2例会

8/26	沖村	第1500回記念例会が盛大にできますように、コロナが収まりますように
	松岡	8月でコロナとさよならしましょう
	久保	少し涼しくなったかな

9月第1例会

9/9	亀岡	愛媛マラソン当選しました。3年ぶりに走ります
	沖村	イカメタル大会楽しかったです
	矢野	暑さもやわらいできました皆様ご自愛ください

【 ドリンクドネーション 】

8月第2例会

8/26	矢野
	村上
	久保
	亀田
	沖村
	宮下





## 伊予銀行 大洲支店

次長 有澤 宏幸



SHIKOKU  
ALLIANCE  
四国アライアンス

大洲市中村603-2 〒795-0054  
TEL(0893)24-3121 FAX(0893)23-3387  
MOBILE 080-6391-5025  
<https://www.iyobank.co.jp/>  
併設店  
大洲本町支店



## 弁護士法人 たいよう

弁護士 池本 真彦

大洲事務所 〒795-0054 愛媛県大洲市中村195-1 コスモポリタン中野No4  
TEL 0893-59-0353 FAX 0893-24-5606  
松山事務所 〒790-0067 愛媛県松山市大手町1丁目11-1 愛媛新聞愛媛電算ビル3階  
TEL 089-907-5601 FAX 089-907-5602  
e-mail : m-ikemoto@taiyo-lawoffice.com 大洲事務所専用フリーダイヤル  
HP : <http://www.taiyo-lawoffice.com> ☎0120-59-0353

## 今井 要

住所 大洲市平野町野田乙687  
電話 24-3729



## 株式会社 栄和測量設計

岩田 重栄

大洲市柚木 474 番地の 1  
電話 24-7386/ FAX 24-7350



## 社会福祉法人 三善会

理事長 渦尻 敬治郎

〒795-0046 愛媛県大洲市春賀甲 1688  
TEL (0893) 26-1216 FAX (0893) 26-1217



循環器科・呼吸器科・内科

## 浦岡 医院

院長 浦岡 忠夫

◀診療時間▶ 月～金 午前 9:00～12:30  
午後 2:00～ 6:00  
土 午前 9:00～12:30  
◀休診日▶ 日曜・祝・祭日

大洲市大洲 877 TEL:24-2024

内科・循環器科

## 大野 内科

院長 大野 勝也

月～金 午前 9時から午後 6時  
土 午前 9時から午前 12時  
休診日 日曜・祝日  
大洲市大洲 665 番地 7 電話 24-6800

お車のことなら何でもご相談ください

## 成長自動車株式会社



沖村 忠

OKIMURA MAKOTO

代表取締役

〒795-0064

愛媛県大洲市東大洲 1041-1

TEL 0893-25-3123

FAX. 0893-25-3192

pitwork777okicyan1961@gmail.com

川柳

梶田与一

胸襟を

開いた友の訃報聞く

開運の

願い本気の金一封

成り行きに

まかせ大きくジャンプする

#### 編集後記(事務局のつばやき)

今月は第1500例会協賛事業として、「イカ釣り大会」が行われました。事務局も参加させて頂き、本当にありがとうございました。顔も服もイカ墨だらけになりましたが、とても楽しい釣行でした。

さて、今回みんなで釣ったイカの種類は何イカか、ご存知でしょうか？

イカは大変種類が多く、世界で約500種、日本近海では130種程いると言われており、そのうち30種類が食用だそうです。日本はいかの漁獲量が世界一で、世界の総水揚げ量の80%にもなります。

イカの種類は、スルメイカ、アオリイカ、ヤリイカ、スミイカ、モンゴウイカ、ケンサキイカ、ホタルイカ、ダイオウイカ、等々、数えきれませんが、

今回釣ってきたイカは高級なイカの部類に入る「ケンサキイカ」です。佐賀県呼子の活造りなどによく使われる透明でシュツとしたきれいなイカです。

10月の1500例会でどんな料理になるか？楽しみです。

